

奥山誠治 奥山県議会ニュース

発行：奥山誠治後援会

事務所：山形市やよい2丁目3-31
TEL 023-646-5128 FAX 023-645-2948

七日町事務所：山形市七日町1丁目1-24-3F
TEL 023-615-7411 FAX 023-615-7410

●ホームページも是非ご覧下さい。
<http://www.abc-yamagata.com/seiji/>



議会議事堂前で、一般質問後に支援者と「ほっ」と和やかに握手



予算特別委員会

ごあいさつ

山形県議会議員

奥山誠治

後援会の皆様には日頃より絶大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様のご指導ご支援の中で、議員となり3年目として「商工労働観光常任委員長」という大役を仰せつかり、より地域に密着した県政の実現を図るべく、皆様の暮らしに関わる諸問題などの改善を鋭意意識し取り組んで参ったところです。

ご承知の通り今年、山形県においても新しい知事が誕生し、健全財政、男女共同参画社会の実現などに向けた改革元年として位置づけられておりますが、これらは予てより掲げておる私自身の公約としても合致する大きなテーマでもございます。

また今年、公約実現に向けた足がかりとして、前進の一途を辿ったなかに、「コールセンター誘致の実現化」・「災害時における県の備蓄体制の確立」・「仙台空港アクセス鉄道への出資」・「青少年健全育成における自販機設置条例の改正」・「農業担い手支援対策の拡充」・「街中居住の促進として県営住宅の建設（山形市本町）」など様々なかたちで着手実現を図って参りました。

県政はまだまだ課題山積のなかにありますが、「あなたの声を県政に！理想の山形実現」これを変わらずの使命として、更に豊かな山形県を目指して邁進したい所存です。今後ともご指導、叱咤激励のほど何卒宜しくお願い申し上げます。



PFIによる県営住宅の建設（山形市本町）

予算特別委員会 奥山県議質問内容

- ① 改革の推進
 - ◎ 県有地の処分状況
 - ◎ 県出資法人に対する支援策の見直し
 - ◎ 指定管理者制度の導入に伴う効果
- ② 須川の水质対策
- ③ 新規就農者の確保育成
- ④ 冬期歩行バリアフリーの推進
- ⑤ スポーツ振興
 - ◎ スポーツ学生に対する支援策
 - ◎ 楽天2軍に対する支援
- ⑥ ウォームビジネスへの取り組み
- ⑦ 女性副知事の登用

県出資法人に対する 支援策の見直し

【奥山県議】『やまがた改革』の方向性』を見ますと、「効率のよい小さな行政の実現」と「県民の主体性発揮」により、「県政システムの再構築」をやっていくとされています。

その一環の県庁の自己改革では、「社会経済情勢の変化を踏まえた公社等の見直し」があげられています。

現在、県が出資している法人、公社等は事務事業の実施にあたって、県の補助金等を受けているところが多くあります。しかし、補助金等の削減が続く中で、思うように事業を進められなくなった公社等も出てきているかもしれません。

私は、公社等に対する財政支援のあり方を、統廃合を含め総合的に見直す必要があると考えます。その点についてどのようにお考えかお尋ねします。

【総務部長】県の出資法人である公社等は、県が担うべき事務事業のアウトソーシング先としての役割を担い、県民に様々な公益サービスを実施しております。

このようななか、公社等のあり方につきましても、ゼロベースからの見直しを行っています。

まず第一に、公社等の存立意義を再点検し、その結果を踏まえ、機能の見直しや、廃止も視野に入れていきたいと考えています。

第二に、必要な公社等についても、役員数や給与等の見直し、統合といった必要な見直しを進め、自立経営や効率的経営を図っていきます。

新規就農者の確保・育成

【奥山県議】農業従事者の減少と高齢化が進んでいますが、農業の振興を図っていくために、担い手の確保・育成が課題であります。新規就農者の確保は、農業後継者はもちろん、農家以外から新たに農業を志す方を受け入れていくことも、本県農業の活性化を図る上で重要であると考えます。

新規就農者への支援は、技術研修や初期投資に対する融資制度が設けられており、融資を受けるには、農業経営の目標、資金調達などの準備計画をまとめて、知事の認定を受ける必要があります。

しかし、農地確保の見通しが立たないなど、非農家出身の就農希望者は計画の認定を受けることが難しいよう

です。農家出身・非農家出身にかかわらず、夢を持って農業に取り組むと決意した青年が、きちんと就農できるように支援策を充実していくことが重要と考えます。

農家以外からの就農希望者に対して、どのように支援し、新規就農者の確保に取り組むのかお尋ねします。

【農林水産部長】新規就農者の確保は重要な課題であります。昨年度は152人の新規就農者をみたところですが、以前よりは増加していますが、求める経営体の育成という視点からは、もう一段の努力が必要です。

こうした点から、農家の後継者のみならず、非農家出身の方々も幅広く受け入れたいと考えています。

このため、東京・大阪での就農相談会に出席し、本県における新規就農へ努めています。

就農支援資金については、奥山県議のご指摘の通り、農業法人等に就職する場合も就農計画を認定し、支援を行うて参ります。

また、今春立ち上げた農業担い手支援センターの取り組みを中心に農業大学の機能充実、教育機関等と十分に連携を図り、新規学卒者、Uターン就農者などの就農者を確保してまいります。

冬季歩行バリアフリーの推進

【奥山県議】県では、「安心安全な冬の確保」を図るために冬期歩行バリアフリーを推進することになってい

ます。

全域が豪雪地帯である本県にとって、車道の確保はもちろん、歩道の確保も大きな課題になっていきます。特に、児童・生徒の通学路において積雪により歩道が使えず、やむを得ず車道を通行する状況を見ると、事故の危険性を考えずにはられません。

冬期間の歩行者の安全安心を確保するために、さらに除雪延長を拡大していくことが望まれています。冬期間の安全な歩行空間を確保するために、どのような整備手法で進めていくか考えかお尋ねします。

【土木部長】冬期の歩行空間確保の整備手法は、歩道を整備し機械除雪を行うことが第一です。

豪雪地帯の人家連担部においては、流雪溝を整備し、歩行空間を確保する事も有効ですが、この場合は水源の確保等の課題があります。

一方、歩行者交通量の少ない地域の歩行空間確保は、予算上、機械による歩道除雪が困難な場合もあるため、幅広路肩の整備も有効な手法の一つです。

冬期の歩行空間確保につきましても、今後とも、各事業により計画的に歩道及び、幅広路肩の整備を進め、機械除雪や、無散水消雪施設の整備、流雪溝の整備等を地域の実情に合わせて実施して参ります。

スポーツ振興について

【奥山県議】山形県には、スポーツ及び芸術奨学金制度があり、168名に貸与してきました。

この制度は日本育英会の有利子奨学金枠が拡大されたことなどにより、平成15年度より新規貸与は取りやめました。

優秀な高校生が、大学へ進学し、スポーツを続けるとき、日々練習でアルバイト等ができないうえ、遠征費用等にも多額の費用がかかります。

そこで提案ですが、「スポーツアスリート基金(仮称)」をつくり、優秀なスポーツ選手を育成させるために、相応な成績を収めたトップ選手3人位に報奨金または、奨学金制度を考えてはかがでしょうか。

【教育長】大学等に進学した学生が運動部で活動する場合、遠征費、部費等の経費がかさみ、経済的に厳しい状況の中でがんばっているのが実情と思われまます。

トップ選手に限定した奨学金制度は、本県競技スポーツ強化のための具体的条件整備、その方策の一つと考えられます。実現にあたっては、県体育協会をはじめとする体育関係団体や各競技団体の意向、トップアスリートの選定基準、財源など検討すべき事項も多いことから、本県スポーツの競技力強化全体の中で検討して参ります。

『豊かな自然』+『豊かな心』=『理想の山形』を目指します

商工労働観光常任委員会県外視察



常任委員長として視察地で積極的に質疑を行う奥山県議 広島市金座商店街にて



宮島町観光課からの説明をうける奥山県議



広島県産業科学技術研究所にて



トヨタ自動車宮田工場にて子供たちと車の歴史を見る奥山県議

福岡ソフトバンクホークスマーケティング株式会社(福岡市)	地元球団を活用した地域振興・観光誘客戦略と事業展開
トヨタ自動車九州(株)宮田工場(宮田町)	世界的企業の拠点工場における品質向上、事業効率化への取り組みと地元企業との連携状況
アートふる山口実行委員会(山口市)	地域団体が展開するまちおこし・中心商店街振興の成功事例
宮島町観光課(宮島町)	世界遺産を活用した観光誘客戦略と事業展開
広島県産業科学技術研究所(東広島市)	産学官連携・産業クラスター等の工業振興施策の先進、成功事例
広島金座街商店街振興組合(広島市)	大型店と地元の老舗の共存共栄に成功している、広島市中心商店街の振興策

■奥山県議現在の役職

商工労働観光常任委員長
少子高齢化対策特別委員会委員
山形県議会広報委員会委員
山形県信用保証協会理事
山形県開発推進協議会理事
山形県サイクリング協会副会長
山形県ボウリング連盟副会長



～ミニ集会で意見交流を～

今年は後援会会員の皆様のご協力のもと、県議と直接膝を交えての“ミニ集会”を各地区で開催させていただきました。今後も県政報告を含めて継続して開催させていただく予定でありますので、是非、皆様の地区においてもお声がけください。資料をもって参上いたします。皆様の声を、地域の暮らしの声を県政に届ける重要な機会と考えておりますので、よろしくお願いたします。(事務局より)

たくさんの行事へ参加させていただきました



南桜木町内会いも煮会 10月



山商野球部OB会ゴルフコンペ 11月



山形青色申告会女性部会総会 5月



後援会女性の集い(お花見の会) 4月



後援会暑気払い 7月



奥山県議が大会会長を務める第2回山形チャンピオンズカップ野球大会
開会式で挨拶する奥山県議 優勝：「山寺観光クラブ」 6月

奥山誠治後援会親善ゴルフコンペ

秋晴れの快晴の中で、大勢の参加者により今年も10月にゴルフコンペが開催されました。

◎優勝… 小山憲男 様 ◎女性の部優勝… 佐々木康子 様 ◎準優勝… 斉藤正明 様 ◎三位… 佐々木勝則 様 ◎ベストスコア… スコア75 丸山孜 様



スタート前のスナップより(1打目はいかに?)



プレー後の表彰式「優勝おめでとうございます!」